

3.2.3 越前松島・東尋坊ゾーン

(1) 整備を必要とする区域の現況および整備目的

沿岸名	加越沿岸	
ゾーン名	越前松島・東尋坊ゾーン(三国町梶～三国町米ヶ脇) ～断崖と緑の景勝ゾーン～	
背後地の状況	<p>越前松島、東尋坊、雄島といった柱状摂理で有名な海岸が連なり、海浜自然公園も整備されている観光地である。幹線道路から離れ、宿泊施設やレストラン等が散在する木立の中を車で周遊できる。また車を降りて、さらに海側を連続している海浜遊歩道も散策でき、説明用のプレート・歌碑・モニュメントなども配置されている。崖海岸が多いため、海岸へ降りることは大部分で難しくなっているが、北側は標高も低く、遠浅の磯に降りることが可能である。崎、梶地区などの入江には天然の良漁港が点在しており、その背後には集落がある。このあたりは、周遊観光の拠点地区になっている。</p> <p>〔施設〕海岸遊歩道、海浜自然公園、国民休暇村、越前松島水族館(三国町)</p>	
整備の必要性および目的	<p>防護施設の整備はほとんど完了しており、新たに計画が必要な箇所はない。今後は自然海岸をいかに保全していくかが重要となる。</p>	
施策	防護面	<p>既存の防護施設の点検・管理を適切に行い、安全性を確保する。</p>
	環境面	<p>現在は、自然海岸を残し、観光に利用することによって地域振興を図っており、良好な海岸環境が構築されている。今後は漂着ごみへの対応、漁港などの入江の水質確保、および背後地の生物の生育および生息環境の保全について適切に対処していく。</p>
	利用面	<p>観光地の海岸として望ましい状態を維持するために利用マナーの向上の啓発活動や、景観の悪化防止を図る。</p>
整備計画の方針	<p>海岸線一帯は、国立公園に指定されており、良好な岩礁海岸の景観と生物の生息環境を維持し、高質な観光地としての自然海岸を維持していくことに努める。</p>	
関連計画の有無	<p>自然学習歩道整備事業(県事業：情報発信と自然学習施設として既存の海岸遊歩道を整備予定(荒磯遊歩道、雄島自然研究路、二の浜遊歩道、越前松島自然探勝路、三国町海浜自然公園内遊歩道、計 7.3km)</p>	

(2) 福井県の「保全すべき優れた自然」のうち越前松島・東尋坊ゾーン付近に位置する自然一覧

メッシュ*	市町村名	名称	区分
651	三国	安島安山岩の水中火砕流堆積物と安山岩岩脈	地形地質
651	三国	東尋坊地域で観察できる地質構造	地形地質
651	三国	雄島安山岩 安島安山岩と節理	地形地質
651	三国	米ヶ脇累層下部層の堆積岩類および第四紀砂鉄層、三国漂流軽石	地形地質
693	三国	フクエアナバチ	昆虫
693	三国	東尋坊付近の海岸断崖植生	植生
693	三国	松島海岸	地形地質
693	三国	安島安山岩の水中火砕流堆積物と安山岩岩脈	地形地質
693	三国	東尋坊地域で観察できる地質構造	地形地質
693	三国	雄島安山岩 安島安山岩と節理	地形地質
693	三国	米ヶ脇累層下部層の堆積岩類および第四紀砂鉄層、三国漂流軽石	地形地質
693	三国	坂井郡の丘陵地	鳥獣
734	三国	ツノトンボ	昆虫
734	三国	オシマヒメテントウ	昆虫
734	三国	ベーツヒラタカミキリ	昆虫
734	三国	オガサワラチャイロカミキリ	昆虫
734	三国	三国町雄島	昆虫
734	三国	雄島の照葉樹林	植生
694	三国	ヨコツナツチカメムシ	昆虫
694	三国	滝谷寺のスダジイ林	植生
694	三国	東尋坊付近の海岸断崖植生	植生
694	三国	安島安山岩の水中火砕流堆積物と安山岩岩脈	地形地質
694	三国	東尋坊付近で観察できる地質構造	地形地質
694	三国	雄島安山岩 安島安山岩と節理	地形地質
694	三国	米ヶ脇累層下部層の堆積岩類および第四紀砂鉄層、三国漂流軽石	地形地質
694	三国	坂井郡の丘陵地	鳥獣
695	三国	ヨコツナツチカメムシ	昆虫

*メッシュ番号は巻末の参考資料「福井県のすぐれた自然情報図 1999」の位置を示す。

*この他、県内において貴重種としてメッシュを特定していない種もある。

